

生き物の里でガサガサ体験！

水辺の生き物 大調査

みつけて・かんさつして・まもろう！

どんな生き物が
いるかな？

みんなで調べて
秦野の自然を
守ろう！

生き物の里とは、希少なまたは貴重な野生の生き物が生育・生息している水辺地等を保護するために、市の条例に基づき指定された場所。そこには、どのような生き物がいるのでしょうか？

名古屋地区生き物の里管理運営協議会が初めて自然観察会を開催します。

2026年

日時 9月23日（水・祝）

9：30～12：00

※雨天中止

場所

名古屋生き物の里

（秦野市名古屋1259-3付近）

※集合時間・集合場所は、裏面をご覧ください。

内容

生き物の里にある水路で
ガサガサ体験！
水辺の生き物を採集し、
観察・記録をします。

対象

小学生以上
（小学1・2年生は保護者同伴）

定員

先着15名

参加費

50円（保険代）

持ち物

タオル、帽子、飲み物、虫よけ、
長袖、長ズボン、長靴
（ウェットティッシュ）

申込方法

※9月1日（火）から受付開始

電子申請または環境共生課宛に電話にてお申し込みください。
定員に達し次第、受付を締め切ります。



申込フォーム

主催：名古屋地区生き物の里管理運営協議会
秦野市

協力：かながわ淡水魚復元研究会

お問い合わせ・申込先

秦野市 環境産業部 環境共生課

☎0463-82-9618 受付時間 平日 8：30～17：15

E-mail:k-kyousei@city.hadano.kanagawa.jp

集合時間・集合場所



 **地域にお住まいの方
(徒歩で来られる方)**

午前9時30分までに

生き物の里へお越しください。

 **自家用車で来られる方**

午前9時までに

名古屋会館へお越しください。

乗り合わせで生き物の里へ移動します。

【注意事項】

生き物の里付近には、トイレがないため、
事前に済ませておくようにしてください。
名古屋会館のトイレは、ご利用いただけます。

名古屋地区生き物の里とは…

生き物の里とは、希少なまたは貴重な野生の生き物が生育・生息している水辺地等を保護するために、市の条例に基づき指定された場所。市では、**希少な動植物や豊かな自然環境を次世代へ引き継ぐため**、希少で貴重な野生の生物が生息している里地里山を**7か所指定**しており、令和7年9月には、**環境省から生物多様性に資する地域として「自然共生サイト」に認定**されました。

今回観察会を行う名古屋生き物の里は、平成19年8月に指定されて以降、地元団体らによって管理してきましたが、令和6年に管理団体が解散して以降、ビオトープや水路等が崩れ、草木が伸び放題となり、荒れた環境となってしまっています。里地里山は、人間の手が継続的に入ることで生物多様性が保全される自然と人間が共生する象徴的な環境です。**里地里山が荒廃することで、生物多様性が失われるだけでなく、シカやイノシシの被害拡大などの問題にもつながるため、継続的な保全活動が必要**です。

そこで、以前の里地里山を取り戻し、みどりに恵まれた自然環境を次世代へ引き継ぐため、**令和7年1月に、地権者や地元自治会らで構成する「名古屋地区生き物の里管理運営協議会」を設立**しました。まずは、「地域の方にこの生き物の里の資源を知ってもらいたい!」との思いから、この観察会の開催を企画しました。この自然環境を守る取り組みの第一歩は「知ること」。一緒に、この自然を守りませんか?

※自然観察会で観察された生き物の記録は、今後の保全活動に活用していきます。

～秦野市生き物の里位置図～



自然共生サイト認定
30by30



はだのネイチャーポジティブ・レンジャー（ネポレンジャー）募集中!



秦野市では、令和7年4月にネイチャーポジティブ宣言を行い、水とみどりに育まれた豊かな自然環境を未来へ引き継ぐため、生物多様性の保全に向けた取り組みを推進しています。行政や地元関係団体とともに自然環境を守る活動をしてくれる方を募集しています。



↑ 詳細はこちら